

衆議院農林水産委員会ニュース

【第207回国会】令和3年12月22日（水）、第2回の委員会が開かれました。（閉会中審査）

1 金子農林水産大臣、武部農林水産副大臣、中村農林水産副大臣、下野農林水産大臣政務官及び宮崎農林水産大臣政務官からそれぞれ就任の挨拶が行われました。

2 農林水産関係の基本施策に関する件（畜産問題等）

・金子農林水産大臣、武部農林水産副大臣、宮崎農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）中川郁子君（自民）、稲津久君（公明）、金城泰邦君（公明）、野間健君（立民）、渡辺創君（立民）、神谷裕君（立民）、金子恵美君（立民）、住吉寛紀君（維新）、池畑浩太郎君（維新）、長友慎治君（国民）、田村貴昭君（共産）、北神圭朗君（有志）

（質疑者及び主な質疑事項）

中川郁子君（自民）

- （1） 全国の生産者、乳業メーカーが一体となった脱脂粉乳の在庫削減の取組に、国が関与、支援する必要性
- （2） 来年度の脱脂粉乳及びバターの状態貿易による輸入枠数量設定の考え方
- （3） 来年度の加工原料乳生産者補給金単価、集送乳調整金単価、総交付対象数量決定についての考え方
- （4） 新規就農対策について全額国費による措置を継続するようにとの要望に対する農林水産大臣の見解
- （5） 北海道におけるエゾシカ、アライグマ及びヒグマによる農林水産業への被害対策

稲津久君（公明）

- （1） 集送乳調整金単価について、輸送費用等のコスト上昇を踏まえ適切に決定する必要性
- （2） 加工原料乳生産者補給金単価について、酪農経営の持続的な再生産が可能となる水準で決定する必要性

金城泰邦君（公明）

- （1） 食肉処理施設のHACCP認定取得を積極的に支援する必要性
- （2） 配合飼料価格に地域差が生じていることに対する農林水産省の見解

野間健君（立民）

- （1） 高病原性鳥インフルエンザが頻発する中、ラムサール条約による湿地の保護と養鶏農家の保護の両立のため国が支援する必要性
- （2） 中小規模の生産者を畜産クラスター事業により支援する必要性
- （3） 中小規模の生産者による家畜の排せつ物を堆肥化する施設等の導入を支援する必要性
- （4） サツマイモ基腐病の対策の現状及び今後の方向性
- （5） 中国向けの輸出が停止しているイヌマキ（植木）の輸出再開に向けた交渉状況
- （6） 近年需要が伸びている漢方薬の原料である薬用作物の生産に関する予算を増やす必要性

渡辺創君（立民）

- (1) 繁殖雌牛増頭支援策を安定的に継続する必要性
- (2) 農業大学校関係
 - ア 道府県立農業大学校の定員の充足率
 - イ 農業以外の分野から就農を希望する入学者の実態把握状況
 - ウ 農業大学校及び農業高校を高い就農率に結びつく教育機関として誘導する必要性
 - エ 次世代の担い手を育成する農業教育機関における農業機械、設備の導入に係る国の補助率を引き上げる必要性

神谷裕君（立民）

- (1) 水田活用の直接支払交付金による牧草作への支援関係
 - ア 多年生牧草の播種年以外の助成単価の見直しによる影響についての農林水産大臣の見解
 - イ 代替となる施策の必要性
- (2) 生乳の5千トン廃棄問題関係
 - ア 5千トンの生乳が廃棄されるとの報道の事実確認及び対策の有無
 - イ 廃棄が必要となるかもしれない状況に至った要因（乳業メーカーの処理能力、在庫増、学校給食の停止等）の確認

金子恵美君（立民）

- (1) 福島県の畜産農家への今後の支援と風評被害対策の進め方
- (2) 福島県における牛マルキンの算定方法を変更する必要性
- (3) 農家に保管されている放射性物質に汚染された牧草等の処理を進める必要性

住吉寛紀君（維新）

- (1) 農林水産省共通申請サービス（eMAFF）による行政手続の効率化の進捗状況、利用率及び課題
- (2) 畜産物の輸出の2030年目標達成に向けての戦略と農林水産大臣の意気込み
- (3) 高病原性鳥インフルエンザ発生を踏まえた関係省庁と都道府県の連携に向けた課題と体制充実への農林水産大臣の所見

池畑浩太郎君（維新）

- (1) 学校給食へ国産畜産物を積極的に活用することについての考え方
- (2) 乾牧草等の輸入粗飼料の不足、価格高騰への対応状況
- (3) 畜産クラスター事業での施設整備事業の事業費単価を資材高騰を考慮して見直す必要性

長友慎治君（国民）

- (1) 新規就農対策関係
 - ア 概算要求における自治体負担に対する農林水産大臣の見解
 - イ 経営開始への融資事業について、融資を受けた新規就農者が返済途中で営農を断念した場合の償還金負担に対する農林水産省の見解
- (2) みどりの食料システム戦略の一環として、国産飼料の使用を奨励する必要性

- (3) 牛のげっふ由来のメタン排出抑制についての農林水産省の見解
- (4) 鳥獣被害防止対策とジビエ利活用を推進するための予算を確保する必要性

田村貴昭君（共産）

- (1) 有明海におけるタイラギ・ノリの生産等の状況についての農林水産大臣の認識
- (2) 有明海及び八代海等を再生するための特別措置に関する法律第 22 条に基づき、赤潮被害を受けた漁業者の損失を補填する必要性
- (3) 軽石被害があった沖縄県、鹿児島県での漁業共済の加入率及び共済未加入者を救済する必要性
- (4) 畜産農家が、規模の大小、条件の有利不利にかかわらず、経営継続できるための支援の必要性
- (5) 牛マルキン関係
 - ア 補填割合を 10 割とする必要性
 - イ 標準的生産費に中小規模の生産者の実態を反映させる必要性

北神圭朗（有志）

- (1) エコファーマーに対する支援施策の有無
- (2) 小規模事業者による森林経営計画の作成関係
 - ア 森林整備に関して林野庁が小規模事業者に寄せる期待
 - イ 小規模事業者単独で森林経営計画を作成することの可否
 - ウ 小規模事業者に対する森林所有者情報の提供状況
- (3) 中山間地域等直接支払制度の継続に向けての農林水産大臣の決意

3 令和 4 年度畜産物価格等に関する件

- ・ 築和生君外 6 名（自民、立民、維新、公明、国民、共産、有志）から提出された令和 4 年度畜産物価格等に関する件の決議案について、提出者神谷裕君（立民）から趣旨説明を聴取しました。
- ・ 採決を行った結果、全会一致をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。
（賛成—自民、立民、維新、公明、国民、共産、有志）
- ・ 金子農林水産大臣から発言がありました。